

地域のモノ・コト を売るための ブランドづくり

—「知的財産」の視点から考える—

■日時

令和6年

12月9日(月)

13:00～16:00

(参加申込締切12/6(金))



参加申込用
二次元コード

■会場

大子町文化福祉会館

まいん

観光交流ホール(定員50名)

オンライン同時配信実施
(講演のみ、定員なし)

■参加無料

主な内容

■ 選ばれる地域商材 づくりのポイント

株式会社暮人

杉本淳氏

(INPIT派遣専門家)

暮人(くらびと)は『豊かな、楽しい、暮らしを創造する会社』。各地の地域産品開発・ブランド化やマーケティング支援等に携わる傍ら、自ら農産物生産・販売も手掛けている。



■ 見た目だけでは ないデザイン

青木デザイン研究所

青木信之氏

(INPIT派遣専門家)

デザイナー、フォトグラファー。景観デザインや商店街振興等の経験から地域に関わるアドバイザーとして活動中。オンライン上の学校「おさかな小学校」の水先案内人でもある。



■ 選ばれるための「知的財産」の話 INPIT茨城県知財総合支援窓口 向平高志

■ パネルディスカッション「モノ・コト・地域を売るためのブランディング」 (会場参加のみ)

※パネルディスカッションのオンライン配信はありません

■ 共催：大子町・大子町商工会・INPIT茨城県知財総合支援窓口

■ 後援：茨城県・茨城県商工会連合会・茨城県商工会議所連合会

大子町産業振興セミナー・INPIT茨城県知財総合支援窓口支援機関連携セミナー

地域のモノ・コトを売るためのブランドづくり

—「知的財産」の視点から考える—

地場産品や観光などの事業展開においては「知名度が上がらない…」「同じような商材に埋もれてしまう…」「すぐマネされる…」等々、壁に突き当たることも少なくありません。商材の差別化を図り「ブランド」として選ばれるためのポイントについて、地域産品開発や販路拡大、地域づくりに取り組まれてきた専門家をお招きして、「知的財産」というキーワードからひも解きます。地域商材に取り組む事業者はもちろん、産業振興にかかわる自治体や産業支援機関等の皆様のご参加をお待ちしております。オンライン配信もあります。どうぞお気軽にご参加、ご聴講ください。

プログラム

第1部 「選ばれる地域商材づくりのポイント」 株式会社暮人 杉本淳氏
13:00～
14:30 「見た目だけではないデザイン」 青木デザイン研究所 青木信之氏
「選ばれるための「知的財産」の話」 INPIT茨城県知財総合支援窓口 向平高志

第2部 独立行政法人工業所有権・情報館(INPIT)地域支援部 仲條雄司氏
14:35～
15:05 関東経済産業局知的財産室 遠山嘉奈氏
「上手な弁理士の使い方」 日本弁理士会関東会茨城委員会 百武幸子氏

第3部 パネルディスカッション
15:10～
16:00 「モノ・コト・地域を売るためのブランディング」

※演題は一部調整中です

参加お申込み

参加申込用webサイトまたはメールにて、12月6日(金)17時までにお申し込みください。

■参加申込用webサイト 右側または表面の二次元コードからアクセスできます

https://apply.e-tumo.jp/town-daigo-ibaraki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=63965

■メール: chiteki@htc.co.jp

タイトルを【12/9大子町セミナー参加】として、ご参加(聴講)される方のご所属、お名前、メールアドレス、参加方法(現地参加またはオンライン参加)をお書きください。オンライン聴講ご希望の方には、後日接続用URLをメールにてお知らせします。



会場ご案内

■大子町文化福祉会館「まいん」
(大子町大字大子722番地1)

JR水郡線 常陸大子駅下車すぐ

《お車でお越しの方へ》

「まいん」内駐車場が満車の場合は旧大子町役場跡地西側の砂利敷き駐車場をご利用ください(徒歩5分程度)。



お問合せ先

■大子町観光商工課

〒319-3521 大子町大字北田気662番地 電話:0295-72-1138 kankou@town.daigo.lg.jp

■INPIT茨城県知財総合支援窓口

〒312-0005 ひたちなか市新光町38番地 ひたちなかテクノセンター1階

電話:029-264-2237 chiteki@htc.co.jp